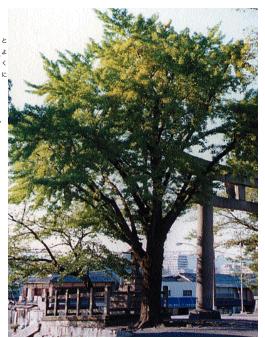
C····· 01 豊国神社



正面通大和大路 茶屋町

高さ 13.3m 幹周 2.47m いちょう科/落葉高木

豊国神社は,明治初期に旧方広 寺の大仏殿境内に再興されたも のです。イチョウはその後に植 えられたものと思われます。広 い境内で伸び伸びと枝を拡げる 大木です。





正面通大和大路 茶屋町 高さ 15.1m 幹周 2.41m くすのき科/常緑高木 大和大路通沿いにあり,道行く人はその緑の 量感を感じとることができます。

C····03

大仏殿跡緑地 **ケヤキ**

正面通大和大路 茶屋町

高さ 23.9m 幹周 3.60m にれ科/落葉高木

当地は方広寺の大仏殿跡に位置しています。大仏殿は1798年の落雷で炎上していますから、このケヤキはその後に植えられたようです。現在は都市公園の緑地に生まれ変わり、このケヤキの大木は人々に安らぎを与える貴重な緑となっています。



C····04

大和大路通 **サルスペリ**

大和大路通(正面~七条)

高さ 7.5m 幹周 0.59m みそはぎ科 / 落葉小高木

町並みを花で彩ろうとの 趣旨で,既存の植樹帯の 再整備の一環として,昭 和60年代に植えられまし た。新しい景観をつくり つつあります。

